

2021ユニセフ・キャラバン・キャンペーン

令和3年10月29日(金)

講師の先生 公益財団法人日本ユニセフ協会 鈴木 有紀子 様 他

1. 講師の先生は、どのようなことをおっしゃっていましたか。

- ・大人だけでなく、子どもにも権利がある
- ・1億6800万人の子どもが1年以上休校になっている
- ・ワクチンの手に入りやすさにも格差がある
- ・ソマリア、ナイジェリアの5歳まで生きられない子どもは日本の約60倍
- ・ワクチンを運ぶのにドローンを活用している

2. 講演を通して、あなたは、どのようなことを感じ、考えましたか。

ワクチンの普及に差があり、アフリカは10%にも及ばないことを知ったので、募金などで何か少しでも力になればいいなと思いました。エチオピアの市と日本の生活を比べると、私たちの生活は豊かなんだなと改めて感じた。また、地球温暖化を少しでも抑制しないと、途上国に悪影響が出るなと思った。

3. 講演を通して学んだことを、今後どのようなことに活かしていきますか。

また、今後どのような行動を心掛けていこうと考えていますか。

自分のために時間が使えない人もいる中で、勉強したり自分の好きなことに時間を費やすことができるので、時間を無駄に使わずに過ごしていこうと思う。世界の子どもたちのために取り組んでいるユニセフの皆さんの活動を応援したいと思ったので、これからテレビなどで「ユニセフ」の文字を見たらその度に今日学んだことを思い出して募金などで力になりたい。